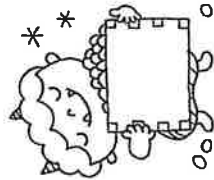


第310号
(R8.2月)

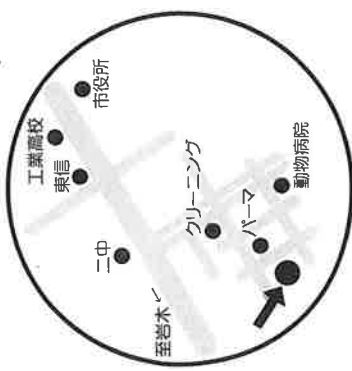


ダビデ保育園子育て通信

(弘前市城西2丁目5の6 TEL 33-1206)



～こひつじだより～



なまえ
こどもの詩
かなちゃん しつてるよ
ママのおなかのなかで
じっとしてきいていたら
みんながまだかな まだかなって
いつかまたでしよ
それで
かなちゃんになったんだよね
かな 5才

2月の予定

1. 電話による育児相談

月曜日～金曜日 AM9:00～PM4:00

1人で悩まないでチャット
電話をしてみませんか？
心が軽くなるかも……？
御希望により面談、訪問、
出張もいたします。
ご連絡ください。



ダビデ保育園
33-1206

2. 看護師による保健相談

・子育てのこと、健康のこと、気になること、
何でもご相談ください。

3. みんなであそぼう！

2月27日(金) AM10:00～12:00

「雪あそびを楽しもう!!」

雪はまだ残っているかな？ 今年最後の雪
遊びを楽しんでみませんか？ 寒くない服
装で来て下さい。どなたでもどうぞ!!

※人数制限をやめました。

前日までの予約を

お願いします。

新型コロナウイルス感染症対策として、
以下のごことに留意してご参加下さい。

- ・体温がT37.5℃以上ある、また力ぜ症状
等がひどい場合は参加をご遠慮下さい。
- ・活動中、密になるような時はマスク着用
(大人のみ)をお願いすることがあります。

聞いてほしいお、子供の気持ち!!

※言葉ばかり聞いて、気持ちを聴いてくれない。
※ただ聞いてくれるだけでよかった。

ある少年が言いました。

- うちの親は、僕の“言葉”ばかり聞こうとして、気持ちを聴いてくれなかった。言葉の内容や意味や、事柄ばかりにとらわれて、気持ちを分かろうと、努めてくれなかった。
- ただ聞いてくれるだけでよかったんです。励みやアドバイスやなぐさめはいらなかったんです。

人は努力しても報われないときがあります。自分の思い通りにいかないのが現実です。“八方塞がり”の時、人は誰かに、甘えていると言われるかもしれないけれど、自分のふがいなさ、情けなさ、悲しさを安心して否定されずに聞いてほしいと願っています。弱音をはけると、未来が拓ける、弱音は誰にでもはけるものではありません。自分の気持ちを分かってくれと信じる人にか言えないものです。ですから、子供から弱音を言われていることは信頼されているという“証”です。人は努力しても報われない時に、無条件で“そのままだまのおまえていいんだよ”と肯定されたいのです。人は否定されては生きていかれません。肯定されてこそ、心を安らかにして、歩いていけるのです。

人が心を癒やされたと感じるときは、相手に気持ちを“しっかり”と聴いてもらえたときです。人が自分を最も大切にされていると思えるときは、気持ちを分かってくれたときです。さあ、お母さん！ 子供としっかり向き合って、まず、話をしっかり聞いてあげましょう。子供の本音が聞けるかも……？ ……!!

つらい……

しもやけ

対策方法は？



防寒具を身につける

体を冷えから守り、
血液の流れを保ちます。

湯船にしっかりと
浸かる

ぬるめのお湯にゆっくり
浸かりましょう。

濡れたままにしない

通った手袋や靴下
取り替えてみましょう。

きゅうくつな靴は
履かない

足の血行が悪くならない
靴を選びましょう。

寒さを防ぎ、血液の流れをよくすることがしめやめ対策のカギです。

12月の聖句



ペトロは、再び打ち消した。
するとすぐ、鶏が鳴いた。

(ヨハネ 18・27)

“主よ、あなたのためなら命を捨てます”と言ったペトロも、“違う”と三度主を打ち消し自分の命を守って嘘をついたペトロも、そして今“何もかも、あなたがご存知です”と言って恥じているペトロも、買いかぶることなく屈折した心の重層性、そのまを、主は受け入れてくださるのです。

こどもの本

ないた あかおに

浜田廣介/文 池田龍雄/絵



お家の方子どもの頃聞いたことがあるのでは？
村人となかよくした
い赤おにと、そのねがい
をかなえてやろうと、自
分が悪者になる青おに。
おに同士の友情を感動
的に描いた名作です。